

J.P.モルガン・アセット・マネジメント 日本法人 代表取締役会長 大越昇一 退任のお知らせ

[東京 2025年11月4日]

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 小松薰夜、以下「当社」)は、2026年2月をもって代表取締役会長 大越昇一が退任・退職することをお知らせします。

大越は、2015年9月の代表取締役社長就任以来、金融ビジネスで培った豊富な経験とグローバルな視点を活かし、お客さまの多様な運用ニーズに応えるべく努めてまいりました。2020年からは一般社団法人 日本投資顧問業協会副会長として資産運用業界の発展にも寄与し、1994年のJ.P.モルガン証券会社東京支店(現JPモルガン証券株式会社)入社以来、債券統括本部長及び株式統括本部長を歴任、現職に至るまでJ.P.モルガングループの人材育成や企業文化の醸成にも力を注いできました。

今回の経営体制の変更を受け、当社は代表取締役社長 小松薰夜のもと、これからも日本市場における資産運用サービスのさらなる発展とソリューションの提供を目指してまいります。

日本の資産運用業界は、マクロ環境の変化や資産運用立国に向けた施策の進展により、成長の機会を迎えております。引き続き、当社は日本の資産運用業界のインベストメントチェーンの好循環の実現に向けて、全力を尽くしてまいります。

* * *

J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。国際的な資産運用の分野で約150年にわたる実績があり、運用資産残高4.0兆米ドルを有する世界最大規模の資産運用サービスグループです。世界の20以上の国・地域にネットワークを持ち、日本ではJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社を通じて顧客にサービスを提供しています。

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社は、日本市場に最も早く進出した外資系資産運用会社のひとつです。日本の金融業界の規制緩和と共に1987年に投資一任契約業務の認可取得、外資系資産運用会社の第一陣として、1990年に投資信託委託会社を設立し、また公的年金基金の運用委託など業界の先駆けとなっています。投資家の多様化するニーズに対応すべく、株式、債券、転換社債、オルタナティブ資産など、あらゆる資産クラスにおいて卓越した運用能力を発揮し、リーディングカンパニーならではの資産運用サービスを提供しています。

JPモルガン・チース・アンド・カンパニー (NY証取: JPM) は総資産4.6兆米ドルを有する世界有数のグローバル総合金融サービス会社です。投資銀行業務、個人・中小企業向け金融サービス業務、コマーシャル・バンキング業務、金融取引資金管理業務、資産運用業務において業界をリードしています。世界で展開する法人向け事業は「J.P.モルガン」、米国における個人向け事業は「チース」ブランドを用いて、世界有数の事業法人、機関投資家、政府系機関および米国の個人のお客様に金融サービスを提供しています。
詳細はウェブサイト <https://www.jpmorganchase.com/> をご覧ください。

J.P.モルガン・アセット・マネジメントおよびJPモルガン・チース・アンド・カンパニーの数値は2025年9月末現在。

J.P.モルガンは、JPモルガン・チース・アンド・カンパニーおよびその各子会社または関連会社のマーケティングネームです。

本資料はJPモルガン・アセット・マネジメント株式会社(以下、「当社」という。)が作成したものです。当社は作成時点の情報をもとに本資料を作成しておりますが、将来予告なしに変更されることがあります。

商号:JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第330号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会